

テーマ：

「方言と裁判 — 臨床ことば学より」

講師：^ふ ^だ ^の 札^か 埜^ず 和^お 男 氏

(京都教育大学附属高等学校国語科教諭)

日時：4月28日(火) 15時10分～16時40分

場所：関西学院 神戸三田キャンパス
VI号館 101号教室

主催：総合政策学部研究会

【※コミュニケーション総論（担当：陣内）の振替授業とします】

講師紹介

1962年大阪府生まれ。慶應義塾大学法学部政治学科卒業。関西学院大学大学院社会学研究科博士課程満期退学。

今春学位論文『法廷における方言—「臨床ことば学」の立場から—』で大阪大学より博士号(文学)を授与される。

著書に『大阪弁「ほんまもん」講座』（新潮新書 2006）、『国語教育と方言』（真田信治・庄司博史編）、『事典日本の多言語社会』（岩波書店 2005 所収）、『大阪弁看板考』（葉文館出版 1999）等。現在京都教育大学附属高等学校国語科教諭。日本笑い学会理事。法廷の方言のほか、方言の言語景観、方言教育、方言と笑いなどに関心を抱いている。

お問い合わせ先：関西学院大学総合政策学部（神戸三田キャンパス事務室）
三田市学園2丁目1番地 TEL. 079-565-7601

